宮﨑 弘基

1. 授業の概要(ねらい)

宿泊施設や飲食店、航空会社や旅行会社などに始まり小売店や金融・医療機関に至るまで、現代はあらゆる産業においてサービスとホスピタリティが重視されています。

このサービスとホスピタリティに関心がある学生をゼミ生として迎え、その理解と発揮方法の習得に努めます。

また本授業では資料や参考文献を読んで、レポートを作成し、討議や発表を行います。ここでは書面や資料を作成するスキル、人に分かりやすく説明する能力を身につけるように訓練をします。

2. 授業の到達目標

①観光産業を中心に、様々な業種におけるホスピタリティへの取り組みや運営、その役割についての調査・研究を行い、当該産業への理解を深めます。

②社会人として必要とされる、相手を論理的に説得する思考能力や手段、プレゼンテーション方法等を授業での取り組みを通じて身につけることができます。

3. 成績評価の方法および基準

夏休み課題レポート(3回分で評価割合15%)、グループでのチームワークやリーダーシップ(評価割合25%)、プレゼンテーションの内容とその完成度(評価割合60%)にて成績を評価します。

4. 教科書·参考文献

教科書

適宜プリントを配付します。

その他の参考文献は適宜授業中に伝えます。

5. 準備学修の内容

あらゆる場面においてサービスを受ける側としての意識を持ち、自分ならどう対応するのか日頃より考えておいて下さい。

6. その他履修上の注意事項

ゼミ生同士の仲間意識を高め、連携や助け合いなどチームワークの重要性を学んで下さい。

7. 授業内容

1000101 2 11	
【第1回】	夏休み課題レポートについての発表と討議①
【第2回】	夏休み課題レポートについての発表と討議②
【第3回】	研究課題とグループ分けの検討①
【第4回】	研究課題とグループ分けの検討②
【第5回】	グループ別の調査と研究①
【第6回】	グループ別の調査と研究②
【第7回】	グループ別の調査と研究③
【第8回】	全体での討議(中間発表)①
【第9回】	全体での討議(中間発表)②
【第10回】	グループ別の調査と研究④
【第11回】	グループ別の調査と研究⑤
【第12回】	グループごとの研究発表①
【第13回】	グループごとの研究発表②
【第14回】	グループごとの研究発表③
【第15回】	全体総括